

星峯西校区社会福祉協議会会報

せせらぎ

第52号

令和5年7月13日
発行・編集 広報部
鹿児島市星ヶ峯
4丁目9-1
西校区公民館1階
電話 265-6877

合い言葉は

「わたしのまち

あなたのまち

みんなのまち星ヶ峯」

待ち望んだ日常生活

星峯西校区社会福祉協議会 会長 佛淵 孝幸

校区の皆さんお元気ですか。今年の5月8日から感染症法上2類相当とされていた新型コロナウイルスが5類感染症扱いとなり、様々な規制が緩和の方向で進み、多くの行事が再開され新しい交流も生まれている今日この頃です。

そんな中、星峯西校区社協においても、校区民の知識や絆を高めるため交流の促進を図る必要があると思われませんが、コロナ禍前のような同様の行事ができるか分からない状況にあります。しかしながら、人と人は互いに「ふれあいと集い」を大切にしながら、住みやすく暮らしやすい社会を形成するため、知恵を出し合ってきました。これからも様々な年代の人たちに協力を頂きながら、以前の様な、それ以上の「こころ」の繋がりを探していけたら幸いだと思っています。まだまだ、災害等を含めた安心安全面や経済等も厳しい状況にありますが、徐々に好循環の兆しも見え始めています。できる人ができる範囲で、地道に活動を継続しながら、笑顔の絶えない楽しいわが町「星ヶ峯」を素晴らしい福祉の町に育てていきましょう。よろしくです。

社協年間行事予定

- 介護講習会 9月1日(金)
救急医療情報キット配布 (敬老の日前後)
ふれあい遠足 11月18日(土)
園芸教室 (コミュニティ協賛) 12月10日(日)
冬季スポーツ大会 (コミュニティ協賛) 令和6年2月25日(日)
桜まつり (コミュニティ共催) 令和6年4月7日(日)

子育てサロン予定表

- 育児のお話・親子ふれあい遊び 8月22日(火)
親子ふれあい遊び 9月26日(火)
小運動会・わらべ歌 10月24日(火)
親子ふれあい遊び 11月28日(火)
育児のお話・楽しいクリスマス会 12月19日(火)
親子ふれあい遊び・わらべ歌 令和6年1月23日

令和5年度 星峯西校区社会福祉協議会 委員名簿・民生委員児童委員名簿

Table with 5 columns: Position, Name, Address, Address, Address. Lists committee members and their locations.

# あの人、この人、どんな人!

## チーム星峯西小学校で取り組む「EdTech(エドテック)」とは?



鹿兒島市立星峯西小学校  
校長  
谷口 源太郎

あまり馴染みのない言葉かもしれませんが、「EdTech (エドテック)」とは、教育・学習領域にIT技術を導入することを指していて、Education (エデュケーション:教育)とTechnology (テクノロジー:工学)を組み合わせた造語です。直訳すれば「教育工学」という意味になります。このEdTechには、2つの分野があり、一つは児童生徒の学びに直接的に有効なもの、いわゆる「教育の情報化」になります。もう一つが、学び以外の効率化を図るものに分けることができます。

本校ではこれからの情報化社会・デジタル時代に主体的に対応できる子どもたちを育成するために様々な実践を行っています。学校と家庭間のコミュニケーションの効率化を図る取組にも努めているところです。令和3年度から取り組み始めている「EdTech」を紹介します。

### A 子どもたちの学びに直接的に有効な取組

- ① テレビ会議システム (Teams) を活用した校内行事 (始業式、終業式、児童総会等)
- ② テレビ会議システム (Teams) を活用した遠隔授業 (トヨタ九州宮田工場のリモート社会科見学)
- ③ テレビ会議システム (Teams) を活用したリアルタイム型オンライン授業 (4、5、6年全クラス)
- ④ 学習ソフト (ロイロノート) を活用した日常の授業実践
- ⑤ デジタル教材 (タブレットドリル) を活用した学力補充指導 (朝のドリル学習、家庭学習)

GIGA スクール構想で配備された一人1台のタブレット型端末を学校行事、授業、補充指導等に積極的に活用して双方向型のICT教育を行っています。

### B 学び以外の効率化を図るコミュニケーションツールとしての取組

- ① YouTube オンライン配信 (卒業式、宿泊学習保護者説明会、運動会等)
- ② 学校日より、PTA 日より等のペーパーレス化とネット配信 (学校HP、メール配信)
- ③ Google フォームを活用した各種アンケート調査 (学校評価、家庭環境に係る各種調査、承諾書等)
- ④ デジタル通信システムを活用したメールでの欠席・遅刻届

学校と家庭をつなぐデジタル通信システムによって連絡事務の効率化、簡素化が図られています。本校ではこれから5年後に児童数が現在 (547人) よりも200人少ない、360人台になることが見込まれています。急激な少子化の時代がやってきます。それとともに高齢化も進み、労働人口の減少により労働者を確保するために共働き世帯の増加や定年引上げによる労働者の確保などが進んでいきます。

現在、日本の社会は、すべての業界で (デジタル・トランスフォーメーション) デジタル化して業界全体の抱える課題を変革していくことを進めていこうとしています。行政関係の手続きもオンラインで行えるようになっていきますし、ネット通販なども家にいながら注文できるようになってきています。この動きは今後ますます進んでいくことが見込まれています。

学校と家庭間で活用しているデジタル通信システムを学校から地域へも広げていきながら、地域の中の学校として積極的に情報発信をすすめていきたいと考えています。

学校からの情報をインターネットを通じて配信するシステムを活用しながらタイムリーに情報発信していきます。

教育界や社会全体の動きを見据えながら私たち大人がより専門的な「知識」「応用力」「活用能力」を高めながらかわっていくことが今後必要になってくると思います。

**お知らせ**

星峯西校区社協の初代会長として、永きに渡り尽力された福永初さんが四月に亡くなりました。

星ヶ峯の生き字引、大先輩とのお別れは寂しく、とても残念です。

ご冥福をお祈り申し上げます。



移し、民生委員児童委員の紹介の入ったポケットティッシュを地域の方々に声をかけながら渡しました。

日曜日の朝、一時間ほど星中正門前の歩道を清掃。その後、タイヤー駐車場に場所を

こちらの方がパワーをもらいました。

子どもたちからも明るい元気な挨拶があり、

した。子どもたちから

に声をかけました。

小と星中の校門付近に立ち児童生徒の皆さん

児童委員協議会では「朝の挨拶運動」を西

五月中旬の一週間、星ヶ峯地区民生委員

(星中正門前の草刈りとタイヤー)



**民生委員児童委員 ボランティア活動**

五月二十一日(日)